第4回委員会からの主な修正事項について

1	No	頁	箇所	指摘内容	対応方針	指摘の委員
2 12 地区計画の回廊造加 同の設定部所のが公園有利用にはかかない。 自用の設定部所のが公園有利用にしたがない。 20 用決地域がの土地利用特 市権が消滅にないた。 可能が必要した。 25 現況からの課題	1		土地区画整理事業の施行			島田委員
3 13 司の分布図 放払い。	2	12	地区計画の図面追加	区計画を定めてきたことが特徴的であることから、地区	図面を追加しました。	瀬口委員
4 20 性 中部小阪のかかからより、用まりの回答を描します。	3	13			掲載を取りやめました。	山田委員
5 25 現現からの課題 のは無理がある。公共で通常による検索についても5かと表現がある。 文面を追加しました。 6 33 観光・交流施設 ジブリバーのについての記載がもう少しあったほうがよい。 観光・交流施設の現に追記しました。 7 35 産業構造からみた長久手中の特性と課題 ジブリバーのについての記載がもう少しあったほうがよい。 文面を追加しました。 8 40 リニモの採別規解除含数 合計の相が、も5少しわかるよが、表記してほしい 国際の方法を変更しました。 9 49 別川波水地定区域域 時間開出等の前提となるテークを示した方がよい。 文面を追加しました。 10 51 度はか 個人が特定できるため、掲載の取りやめを検討したほう	4	20		-	市全体の状況が分かるように、用途地域図を追加しました。	事務局
7 35 産業構造からかに長久手市 ジリバークについての記載がもう少しあったほうがよい。 文面を追加しました。 文面を追加しました。 公司 公司 公司 公司 公司 公司 公司 公	5	25	現況からの課題	くりは無理がある。公共交通等による施策についてもう		島田委員
7 30 の特性は課題 シブリハーグについての記載がもつかしかったにつかられた。 文面を追加しました。 日本の駅別乗降各数 合計の値が、もつかしわかるように表記してほしい 日本の野別乗降各数 合計の値が、もつかしわかるように表記してほしい 日本の野別乗降各数 合計の値が、もつかしわかるように表記してほしい 日本の方法を変更しました。 日本の方法を変更しました。 日本のではないか。 日本のではないか。 日本のではないか。 日本のではないか。 日本ので表方のではないか。 日本ので表方と変更しました。 日本のかるそろ方 歩いて寄らせるまちづくの 歩いて寄らせるまちづくの 歩いて寄らせるまちづくの 歩いて寄らせるまちづくの 歩いて寄らせるまちづくの 中成とども魅のプログラムは、子どもたら向けだけではない 「子どものたらの1を削除 日本の企業を展点 中成とども魅のプログラムは、子どもたら向けだけではない 「子どものたらの1を削除 日本のなる方 歩いて寄らせるまちづくのの項目に (コンパクト・ネットワーを追加 日本のを表方 歩いて寄らせるまちづくのの項目に (コンパクト・ネットワーを追加 日本の企業を提出 「子どものたらの1を削除 日本の発達には、普流川に加え、丘陵地の連続性について 日本の記載を追加 日本の主義・日本	6	33	観光•交流施設	ジブリパークについての記載がもう少しあったほうがよい。	観光・交流施設の項に追記しました。	田中正史委員
8 40 リーモの所列東特名数 台までが順か、もう少しんからように表記してはいい H300データを追加しました。 9 49 河川浸水想定区域図 時間雨量等の前提となるデータを示した方がよい。 文面を追加しました。 10 51 建築物の建築中代別分布 がよい。 加入特等定さるため、掲載の取りやめを検討したほう おしました。 11 52 空き家の状況 空家車を示す場合、賃貸用等の住宅の空家も含める のではないか。 記載方法を変更しました。 12 54 財政力指数と生産額、住民所得の関係の都市比較 での関表により分析したい事項がわからない。 図表の差替えを行いました。 13 61 基本的な考え方 歩いて着きせるまちづく) 少ない。 本計画内にコンパクトなまちづくりを進めるという表現が 歩いて暮らせるまちづくり項目に (コンパクト+ネットワーを追加 チンでしまえられるので、「子どもたら向けだけではないと考えられるので、「子どもたらのしたいき現は不安 しき 内のではないと考えられるので、「子どもたらのしたいき表現は不要 しき 内のに表現は不良 しき 内のではないか。 「子とものたらの「条制除 日本でき しき 内のでは 中のに表現を追加 した に と 自然軸に さいます かま 自然軸に さいます と 自然軸に こいて、 地域の は ない このでは まいました。 日際地の記載を合かし、追記しました。	7	- 75		ジブリパークについての記載がもう少しあったほうがよい。	文面を追加しました。	田中正史委員
10 51 建築物の建築年代別分布 個人が特定できるため、掲載の取りやめを検討したほう 掲載を取りやめました。	8	40	リニモの駅別乗降客数	合計の値が、もう少しわかるように表記してほしい		瀬口委員
10 51 図 ほか がよい。	9	49	河川浸水想定区域図	時間雨量等の前提となるデータを示した方がよい。	文面を追加しました。	瀬口委員 武田委員
11 52 空きがの状況	10	51			掲載を取りやめました。	山田委員
13 61 基本的な考え方	11	52	空き家の状況		記載方法を変更しました。	瀬口委員、 島田委員
13 51 歩いて暮らせるまちづくり 少ない。 を追加 で成こども整のプログラムは、子どもたち向けだけではない で子どものたちの」を削除 と考えられるので、「子どもたちの」という表現は不要 自然軸には、香流川に加え、丘陵地の連続性について 丘陵地の記載を追加 七方名道路の整備 一	12	54		この図表により分析したい事項がわからない。	図表の差替えを行いました。	島田委員
14 63 自然交流拠点 と考えられるので、「子どもたちの」という表現は不要 「子どものたちの」を削除 日然軸には、香流川に加え、丘陵地の連続性について 丘陵地の記載を追加 丘陵地の記載を追加 丘陵地の記載を追加 丘陵地の記載を追加 丘陵地の記載を追加 丘陵地の記載を追加 丘陵地の記載を追加 丘陵地の記載を追加 「フィン 公共交通の方針 「横成及び文面を見直しました。 横成及び文面を見直しました。 「本・1 安心して快適に移動できる道路の整備 「本・2 大きる道路の整備 「本・3 大きる道路の整備 「本・4・1 安心して快適に移動できる道路の整備 「本・4・1 安心して快適に移動できる道路の整備 「本・4・2 大きる道路の整備 「本・4・3 大きる道路の整備 「本・4・4 安心して快適に移動できる道路の整備 「本・4・5 大きる道路のを開催しました。 「本・4・5 大きる道路のを開催しました。 「本・4・5 大きる道路のを開催を持ちまたが、追記しました。 「本・5 大きる道路の記載に合わせ、追記しました。 「カ・5 大きる道路の正式を応じられる 「大きない文章の構成を見直しました。 「大きない文章の構成を見直しました。 「大きない文章の構成を見直しました。 「大きない文章の構成を見直しました。 「大きない文章の構成を見直しました。 「大きない文章の構成を見直しました。 「大きないるのに表していて、地域ごとに多身があり、不公平感を感じられる 「株成及び文面を見直しました。 「大きないるのに表しているが表え、 「株成及び文面を見直しました。 「大きないるのに表しているが表え、 「本・4 大きないるのに表しているが表え、 「本・4 大きないるのに表しているのになるのに表しているのに表しているのになるのになるのになるのになるのになるのになるのになるのになるのになるのにな	13	61			歩いて暮らせるまちづくりの項目に(コンパクト+ネットワーク)の表現 を追加	島田委員、 大見委員
15 64 自然軸 も追加すべき 上度地の記載を追加 16 67 将来都市構造図 自然軸には、香流川に加え、丘陵地の連続性についても追加すべき 17 72 公共交通の方針 - 構成及び文面を見直しました。 18 75 4-1 安心して快適に移動できる道路の整備 - 構成及び文面を見直しました。 19 76 保育、学校教育の将来ニーズを踏まえた施設整備 - 子ども子育て支援事業計画の記載に合わせ、追記しました。 20 80 景観に配慮したまちづくりの推進 - 景観計画の記載に合わせ、追記しました。 21 82 都市運営の方針 - ワークショップの開催結果を元とした文面を追加しました。方針ごとの文章の構成を見直しました。 22 87ほか 地域別構想のまちづくり方針図に記載されている施策について、地域ごとに多寡があり、不公平感を感じられる 懸念がある。 構成及び文面を見直しました。 第4章 計画の実現に向け 無金がある。 構成及び文面を見直しました。	14	63	自然交流拠点		「子どものたちの」を削除	島田委員
16 67 将来都中構造図 も追加すべき 17 72 公共交通の方針 - 構成及び文面を見直しました。 18 75 4-1 安心して快適に移動できる道路の整備 - 構成及び文面を見直しました。 19 76 保育、学校教育の将来ニーズを踏まえた施設整備 - 子ども子育て支援事業計画の記載に合わせ、追記しました。 20 80 景観に配慮したまちづくりの推進 - 景観計画の記載に合わせ、追記しました。 21 82 都市運営の方針 - ワークショップの開催結果を元とした文面を追加しました。方針ごとの文章の構成を見直しました。 22 87ほか 地域別構想のまちづくり方針図に記載されている施策について、地域ごとに多寡があり、不公平感を感じられる懸念がある。 構成及び文面を見直しました。	15	64	自然軸		丘陵地の記載を追加	瀬口委員
18 75 4-1 安心して快適に移動できる道路の整備 - 構成及び文面を見直しました。 19 76 保育、学校教育の将来ニーズを踏まえた施設整備 - 子ども子育て支援事業計画の記載に合わせ、追記しました。 20 80 景観に配慮したまちづくりの推進 - 景観計画の記載に合わせ、追記しました。 21 82 都市運営の方針 - フークショップの開催結果を元とした文面を追加しました。方針ごとの文章の構成を見直しました。 22 87ほか 地域別構想のまちづくり方針図に記載されている施策について、地域ごとに多寡があり、不公平感を感じられる感念がある。 構成及び文面を見直しました。	16	67	将来都市構造図		丘陵地の記載を追加	瀬口委員
18 75 できる道路の整備 - 構成及び又面を見直しました。 19 76 保育、学校教育の将来ニーズを踏まえた施設整備 - 子ども子育て支援事業計画の記載に合わせ、追記しました。 20 80 景観に配慮したまちづくりの推進 - 景観計画の記載に合わせ、追記しました。 21 82 都市運営の方針 - ワークショップの開催結果を元とした文面を追加しました。 22 87ほか 地域別構想のまちづくり方針図に記載されている施策について、地域ごとに多寡があり、不公平感を感じられる懸念がある。 構成及び文面を見直しました。 第6本音 計画の実現に向け 第6本音 計画の実現に向け	17	72	公共交通の方針	-	構成及び文面を見直しました。	事務局
20 80 景観に配慮したまちづくりの 推進 - 景観計画の記載に合わせ、追記しました。 21 82 都市運営の方針 - ワークショップの開催結果を元とした文面を追加しました。 方針ごとの文章の構成を見直しました。 22 87ほか 地域別構想のまちづくり方針図に記載されている施策について、地域ごとに多寡があり、不公平感を感じられる懸念がある。 構成及び文面を見直しました。	18	75		-	構成及び文面を見直しました。	事務局
20 80 推進 - 景観計画の記載に合わせ、追記しました。 21 82 都市運営の方針 - ワークショップの開催結果を元とした文面を追加しました。 22 87ほか 地域別構想のまちづくり方針図に記載されている施策について、地域ごとに多寡があり、不公平感を感じられる懸念がある。 構成及び文面を見直しました。	19	76		-	子ども子育て支援事業計画の記載に合わせ、追記しました。	事務局
21 82 都市連宮の方針	20	80		-	景観計画の記載に合わせ、追記しました。	事務局
22 8 / は か 地域別構想 ついて、地域ごとに多寡があり、不公平感を感じられる 懸念がある。 構成及び文面を見直しました。 第念がある。 第念がある。	21	82	都市運営の方針	-		事務局
第4章 計画の実現に向け	22		地域別構想	ついて、地域ごとに多寡があり、不公平感を感じられる		大見委員
	23	99		-	第4章を追加しました。	事務局
24 102 ワークショップの開催結果に コラムとして追記することを検討してはどうか。 コラムとして掲載しました。	24	102		コラムとして追記することを検討してはどうか。	コラムとして掲載しました。	瀬口委員
25 106 用語解説 - 用語解説を追加しました。	25	106	用語解説	-	用語解説を追加しました。	事務局